

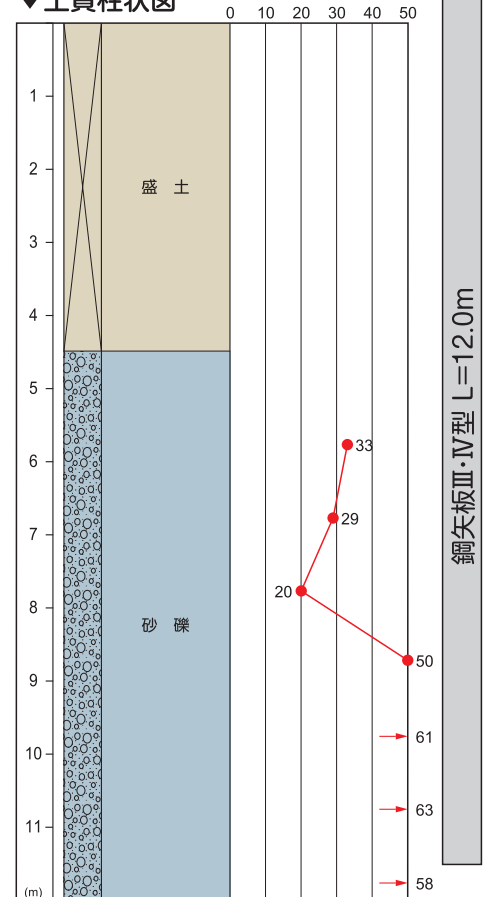
硬質地盤クリア工法



▼ 工事概要

工 事 名	道央自動車道大谷地高架橋耐震補強工事		
施 工 場 所	北海道千歳市桂木町		
発 注 者	東日本高速道路株式会社北海道支社札幌管理事務所		
施 工 業 者	株式会社 竹中土木	圧 入 業 者	株式会社 第一基礎
施 工 期 間	1期: 平成20年11月10～20日 2期: 平成21年4月20日～5月16日 3期: 平成21年6月19～23日		
区 分	オーガ併用圧入		
施 工 機 械	サイレントパイラー SCU-ECO400S		
工 事 目 的	道央自動車道高架橋耐震補強工事		
型式・寸法	1期: 鋼矢板Ⅳ型88枚 2期: 鋼矢板Ⅲ型210枚 3期: 鋼矢板Ⅲ型40枚 L=12.0m		
特長・効果	最大礫径φ60mmの砂礫層（最大N値63）への圧入 民家が近接しており、振動、騒音、安全に配慮した工法として採用 桁下での低空間という条件下での施工が可能 ※ NETIS（新技術情報提供システム）登録番号:CB-080010-A		

▼土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。